

令和4年2月16日

関係者各位

社会福祉法人 武蔵村山正徳会
理事長 笹本 悦弘

サンシャインホームⅡ入所者の新型コロナウイルス感染について

令和4年2月11日（金）～令和4年2月15日（火）までの期間において、当法人が運営する『サンシャインホームⅡ』入所者5名の新型コロナウイルス感染が確認されました。サンシャインホームⅡを所管する武蔵村山市及び多摩立川保健所と協議の上、サンシャインホームⅡ全体を感染区域と捉えて対応することに至りました。感染判明前よりサンシャインホームやその他の併設事業所との接触はなく、感染の疑いがある段階から職員の出退勤経路等も他の事業所職員と分けたことで、他の併設事業所への感染拡大は確認されていません。また、12日及び14日、15日のそれぞれ日に職員及び入所者に抗原検査を実施し、上記感染判明者以外は全員陰性でした。

現在感染が判明した内、入所者3名は入院、2名の入所者は個室隔離中となっています。

引き続き体調管理に留意しながらサービスを継続してまいります。入所者・家族・関係各所・地域の皆様方に多大なるご心配をおかけいたしますが、今後も感染収束むけて取り組んでまいりますので、ご理解とご協力を頂ければ幸いです。

当法人では今後も感染防止対策を徹底の上、職員一同安心してサービスを受けられる環境作りに邁進してまいります。引き続きご支援のほどよろしくお願い申し上げます。